

年中 ツリーを飾ろう！

今日から12月。季節の変化を感じられるようにクリスマスツリーを用意することにしました。子供たちが保育室で遊んでいる中、そっとツリーを出してみると「それなあに？」「わかった！ツリーでしょ！」とすぐに気がつき、興味津々で声をかけてきます。「そうそう！よくわかったね！」と答える私に「おうちにもあるもん♪」と胸を張って答えていました。

組み立て終えたツリーを見て、

「きらきらはどうするの？」

「みんなで作ろうよ！」

「どうやって作ったらいいのかな？」

「折り紙はどう？」

と子供たちの中でどんどん話が広がっていきます。そんな様子を見て、飾りに使えそうなきらきらの折り紙を用意し、机の上に並べてみました。

「きらきらでいいね！」

「何を折ったらいいかな？」

「びっくり折り紙なんてどう？」

とみんなの意見がまとまったようで、一斉に飾り作りが始まりました。はさみが得意なお友達は飾りを作り、飾り付けが得意なお友達はそれをセロハンテープで接着。自分の役割を見つけてみんなで楽しく装飾していました。そして出来上がったクリスマスツリーは、とても色鮮やかですてきなものになりました。

このようにお友達とやり取りし、自分たちで遊びのイメージを膨らませていく様子にとっても成長を感じます。子供たちの言葉に耳を傾け、どんな素材を必要としているのか、どんな道具があったらさらにイメージが膨らんでいくのか…その時々に合わせてこれからも援助していきます。

ばら組担任

